

5 収支の状況

(単位：千円)

項目		平成27年度	平成26年度(前年度)	平成25年度(前々年度)
収入	指定管理料	74,208	74,177	71,660
	利用料金収入	4,201	3,302	3,479
	事業収入	38,261	35,579	38,752
	その他			
	計	116,670	113,058	113,891
支出	固定費(人件費・光熱水費等)	58,404	56,292	59,025
	運営費	39,541	35,753	37,330
	維持管理費	18,596	20,549	17,651
	その他			
	計	116,542	112,594	114,006
収支		128	464	115

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	<p>仕事のマルチ化、外部委託業務の仕様内容の見直しによるコストの削減 修繕履歴等の情報のシステム化による設備機器の故障時の迅速な対応・長寿命化 職員による施設設備の修繕・修理の実施 職員による敷地内の植栽管理業務の実施 省エネルギー・省資源の節約による光熱費の削減 (平成24年7月より使用電力監視システムを導入) コピー・印刷用紙の節約による事務費の削減 地産地消運動の推進による新鮮で低コストの食材の調達</p>
サービス向上の取組	<p>年間を通じた多彩な主催事業(土・日等の休日実施)の開催 1団体での同時多目的活動の実施と活動時間の融通化 トレーニング機器を地元住民にも開放し、健康目的に合ったプログラムの開発と提供 生活習慣病予防改善講習など各種健康講座の開催 食堂にて健康メニューの提供、地産地消運動の推進 接客マナーの向上や活動の安全性を高める職員研修の実施 外国人利用者のための英語表記の標示物の整備 HPのブログによる活動内容の報告、四季折々の風景、出来事等雑感の掲載 新たに防災学習プログラムを追加</p>

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	<p>10の主催事業を延べ22日間実施した。 (事業名) ・春ランラン、海家族バンザイ!、THE・ビーチショー、親子ハッピー・ハロウィン ・冬の自然を楽しもう、ときめき釣りロマン、親子DE冬スポ、わんぱく冒険王他 親子が共に自然に親しむことによる子育て支援事業や漁協・渡船組合等の関係諸機関と連携した事業を実施し、自然の家が持つ機能を十分活用した主催事業が実施された。 毎年リピーターが増加している。その結果、主催事業の募集開始直後から予約が集中し、短期間で定員を超えた申込が多い。そのため、複数回数実施した主催事業もあった。 毎年プログラムの内容を工夫し、初めての参加者にもリピーターにも満足度の高い活動が実施されている。</p>
----------	--

8 管理運営業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	・毎回、利用者アンケートを実施し、ニーズの分析・把握に務めている。 ・要望のあった食事や入浴時間への融通について対応している。 ・職員が県内各地の関係諸機関を訪問し、利用の依頼を行っている。 ・新聞やラジオ・タウン誌など幅広く広報を行い、利用促進を図っている。
自主事業 ・計画した自主事業の実施	S	・計画書に基づいて多彩な主催事業が展開できている。 ・希望の多い主催事業は、実施回数を増やすことにより、すべての希望者が参加できるようにしている。 ・毎年度、アイデアを出し合い内容を更新することで、リピーターに対しても、新鮮な活動が計画され、常に参加者から高評価を得ている。
適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	A	・年間作業計画に基づいた法定点検が的確に実施されている。 ・故障時の迅速な対応を行うことにより、機器の長寿命化に努力をしている。 ・老朽化のため使用不能となった備品に対し、購入や廃棄等を迅速に行っている。
収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	・収支計画に合致した運営ができている。 ・バイクメール便の活用や物品購入に際して送料がかからないよう工夫し、通信費等のコスト削減に取り組んでいる。 ・使用電力監視システムやこまめな節水・節電対策等により、光熱水費の削減に努めている。
管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	A	・管理運営業務計画書に基づく業務が厳格に行われている。 ・法で定める有資格者以外に、より質の高い業務遂行が可能な各種有資格者や免許所有者を有している。 ・経理については、現金は所長が直接チェックし、銀行振り込みは銀行の担当者とチェックしている。 ・きめ細かなセルフモニタリングが実施され、毎月、丁寧な報告ができている。
職員体制 ・職員の労働条件	A	・事業計画書に示された労働条件を満たす勤務ができている。
地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	・職員採用は積極的に地元から雇用し、約8割が地元雇用である。 ・業務委託は最優先に地元企業に委託している。 ・トレーニングルームを地元住民に開放している。8月と2月は無料開放を行っている。
地域との連携 ・地元団体等との連携	A	・独自に立ち上げた第三者運営協議会を年2回開催し、地元の関係者から施設の運営に関して率直な意見をいただき、改善につなげている。 ・地元団体等と連携した自主事業の開催や清掃活動等のボランティア活動への参加を積極的に行っている。 ・地元地域の津波避難訓練の受け入れに協力し、普段から防災についても連携を深めている。
安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	A	・安全性の確保や職員の資質向上を目指した研修、防火・防災等の避難訓練を計画的に実施している。 ・「避難所等施設利用に関する協定」を県教委、牟岐町、牟岐町自主防災連絡協議会、指定管理者の4者で締結している。 ・防災のまちづくり支援のため、「学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト」の認証を受けている職員を3名配置している。

項 目	評 価	点 検 結 果
環境への配慮 ・環境対策の状況	A	・自然環境に配慮した洗剤の使用や節水節電など環境への負荷を軽減する取り組みが行われている。 ・用紙の両面印刷による紙の廃棄物の減量や分別ボックスの設置による廃棄物のリサイクルの推進を行っている。 ・太陽パネルの設置により、活動プログラムに環境学習を取り入れている。
その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	・関係法令の遵守意識が全職員に定着している。 ・独自の情報公開規定を整備している。
総合評価	A	・民間企業の経営方針を活用することにより、コスト削減・サービス向上が積極的に取り組まれている。 ・豊かな知識と経験を有した職員を配置し、海の活動をふまえた優れた教育効果の望める事業が実施されており、利用者からの職員等のサービスについての評価も高い。 ・安全・危機管理体制も確かで、大規模災害時における避難所開設の対応もできている。

- 評価指標 S : 協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
A : 概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。
B : 協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
C : 管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

現状
徳島サマースクール（英語村）の宿泊会場等として2年目となり、グローバル人材育成のための施設活用が図られた。県が次のような施設の改修を行い、利便性が向上した。
・県産杉無垢材を使ったユニバーサルサイズの二段式ベッドの入替 ・トイレの洋式化 ・シャワー室の設置
・宿泊室カーペットの張替や畳の表替・野外炊飯場の新築・ランドリーコーナーの設置等

課題
少子化により教育課程における児童生徒の宿泊学習参加者数は年々減少しているため、それ以外にも幅広く活用をすすめていく。

対応
施設改修による利便性の向上について、県内外へあらゆる方法を駆使してPRを行い、青少年をはじめとする自然体験活動での利用の他、スポーツ合宿やグローバル人材育成のための合宿等、幅広い利用の促進を図る。
・地元(海部郡)との連携を一層強化し、牟岐リフレッシュ特区による県外利用者の拡大を図る。
・地域の自然・人・文化・農林漁業等を活かした新たな自然体験・文化体験活動プログラムを実施することにより利用の拡大を図る。